

建築基準法第12条第5項の規定に基づく
工事監理報告書（シックハウス対策関係）

下記のとおりシックハウス対策における建築工事の施工結果を報告します。
この報告書および添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

殿

工事監理者 住所 電話
会社名 級建築士事務所 登録第 号
氏名 級建築士 登録第 号

工事施工者 住所 電話
会社名 建設業の許可 大臣・知事()第 号
氏名

建築主 住所 電話
氏名

記

工事現場	名称				工区棟	工事の種類	新築・増築・改築
	所在地	練馬区			電話		
設計者	氏名	所属会社			電話		
階数	地下 階 地上 階 搭屋 階	建築面積	m ²		延べ面積	m ²	
高さ	軒高 m 最高 m	確認済証交付機関					
確認・計画通知、年月日および番号		令和 年 月 日 第 号					
計画変更・年月日および番号		令和 年 月 日 第 号（変更内容は別紙）					
		令和 年 月 日 第 号（変更内容は別紙）					
換気設備	1. 機械換気設備 2. 機械換気設備（居室内の空気を浄化して供給する方式） 3. 中央管理方式の空気調和設備 4. 令第20条の8第2項 6. その他（ ）						
監理者総合所見					受付欄		

（注意） 印のある欄は、記入しないでください。

シ ッ ク ハ ウ ス 対 策 確 認 項 目 報 告

検 査 ・ 確 認 事 項 を で 囲 む こ と

居室等	建築材料	1 各居室等の下地における建築材料の種類および使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。 2 各居室等の接着剤の種類および使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。 3 各居室等の仕上げにおける建築材料の種類および使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。 4 各居室等の塗料の種類および使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。 5 造り付け家具等の材料の種類および使用面積が、確認図書と同一であることを確認した。 6 その他 ()
	換気施設	7 各居室等の換気設備において、確認図書の換気計画と同一であることを確認した。(換気ガラリ、アンダーカット等) 8 各居室等の換気設備において、確認図書の形状・寸法・規格・機器の性能(換気風量)と同一であることを確認した。 9 各居室等の換気設備において、ダクトの配置が確認図書と同一であることを確認した。 10 その他 ()
	その他	11 各居室等の建具および造り付け家具の種類および形状が、確認図書と同一であることを確認した。
天井裏等	建築材料	1 天井裏等の仕上げにおける建築材料の種類が、確認図書と同一であることを確認した。(F 以上を使用した場合) 2 その他 ()
	換気設備	3 天井裏等の換気設備において、確認図書の形状・寸法・規格・機器の性能(換気風量)と同一であることを確認した。 4 天井裏等の換気設備において、ダクトの配置が確認図書と同一であることを確認した。 5 その他 ()
	その他	6 天井裏等において気密層又は通気止めによって、居室と区画したことを確認した。 7 その他 ()
写真	(別添のとおり) 写真には、建築材料名(接着材含)・ホルムアルデヒド発散材料の等級・撮影日・現場名を写し込むこと。	

シックハウス対策関係の写真(居室等の部分)

**当該建築物で最も継続的に使用される居室の
天井の写真**

(写真には建築材料名、ホルムアルデヒド発散材料の等級、撮影日、現場名を写し込むこと)

**当該建築物で最も継続的に使用される居室の
壁の写真**

(写真には建築材料名、ホルムアルデヒド発散材料の等級、撮影日、現場名を写し込むこと)

**当該建築物で最も継続的に使用される居室の
床の写真**

(写真には建築材料名、ホルムアルデヒド発散材料の等級、撮影日、現場名を写し込むこと)

- 1 内装仕上げに用いる建築材料等の取り付け等の工事終了時の写真を添付のこと
- 2 その他、特に指示があった場合は本様式に当該部分の写真を添付のこと

シックハウス対策関係の写真(天井裏等の部分)

(写真には建築材料名、ホルムアルデヒド発散材料の等級、撮影日、現場名を写し込むこと)

(写真には建築材料名、ホルムアルデヒド発散材料の等級、撮影日、現場名を写し込むこと)

(写真には建築材料名、ホルムアルデヒド発散材料の等級、撮影日、現場名を写し込むこと)

- 1 内装仕上げに用いる建築材料等の取り付け等の工事終了時の写真を添付のこと
- 2 その他、特に指示があった場合は本様式に当該部分の写真を添付のこと